

骨塩定量検査

骨塩定量検査とは？

骨塩定量検査はX線を使用して、骨中のカルシウムやマグネシウムなどのミネラル成分の量を測定することにより体の骨密度を調べる検査です。

骨粗しょう症や代謝性骨疾患の診断に役立ちます。また、骨の健康状態を数値化することにより、骨量の減少を早期に発見し、適切な予防や治療を行うことが可能になります。



検査方法

1. 金属やプラスチックなどは骨密度を測る妨げとなるので、検査着に着替えていただきます。
2. 検査台の上に仰向けに寝て、腰椎と大腿骨を撮影します。
3. 1回の撮影の時間は5分程度です。特に息止めはありませんが、体は動かないようお願いいたします。
4. 検査時間は20分程度です。

